国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

「世界の北海道」を目指して
ー北海道総合開発計画ー

令 和 元 年 ７ 月 ９ 日

小樽港の役割・歴史を紹介します！

～マリンフェスタin小樽でみなと見学会とパネル展を開催します～

小樽開発建設部では、小樽市で開催される「マリンフェスタin小樽」に併せて、港湾業務艇によるみなと見学会を開催するとともに、フェリーターミナルにおいて、『炭鉄港』の構成文化財である小樽港北防波堤やみなとの歴史及び北海道総合開発計画に関するパネル展を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

小樽港は、１００年以上前に我が国初の本格的外洋防波堤として建設され、今もその機能を果たしている北防波堤を始め、歴史ある施設が残る港です。この小樽港の役割及び歴史について皆さんに知っていただくため、港湾業務艇「ひまわり」によるみなと見学会とパネル展を開催します。

パネル展では、今年５月２０日に日本遺産登録された「炭鉄港」の構成文化財である北防波堤や、「食」や「観光」など北海道の強みを活かし、豊かな暮らしを送ることのできる地域社会の形成などを目指す北海道総合開発計画についても、あわせてご紹介します。

ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

記

１　日　　程　７月１４日（日）１０時００分　～　１５時００分（予定）
　　５航海（午前２航海・午後３航海）、各航海３０分程度（別図１「運行経路図」参照）

２　開催場所
　みなと見学会　小樽港マリーナ　（別図２参照）
　　※乗船受付場所は別図３参照。受付時間は当日１０：００から。
　パネル展　新日本海フェリーターミナル　２階通路（別図２参照）

G20 2019 JAPAN

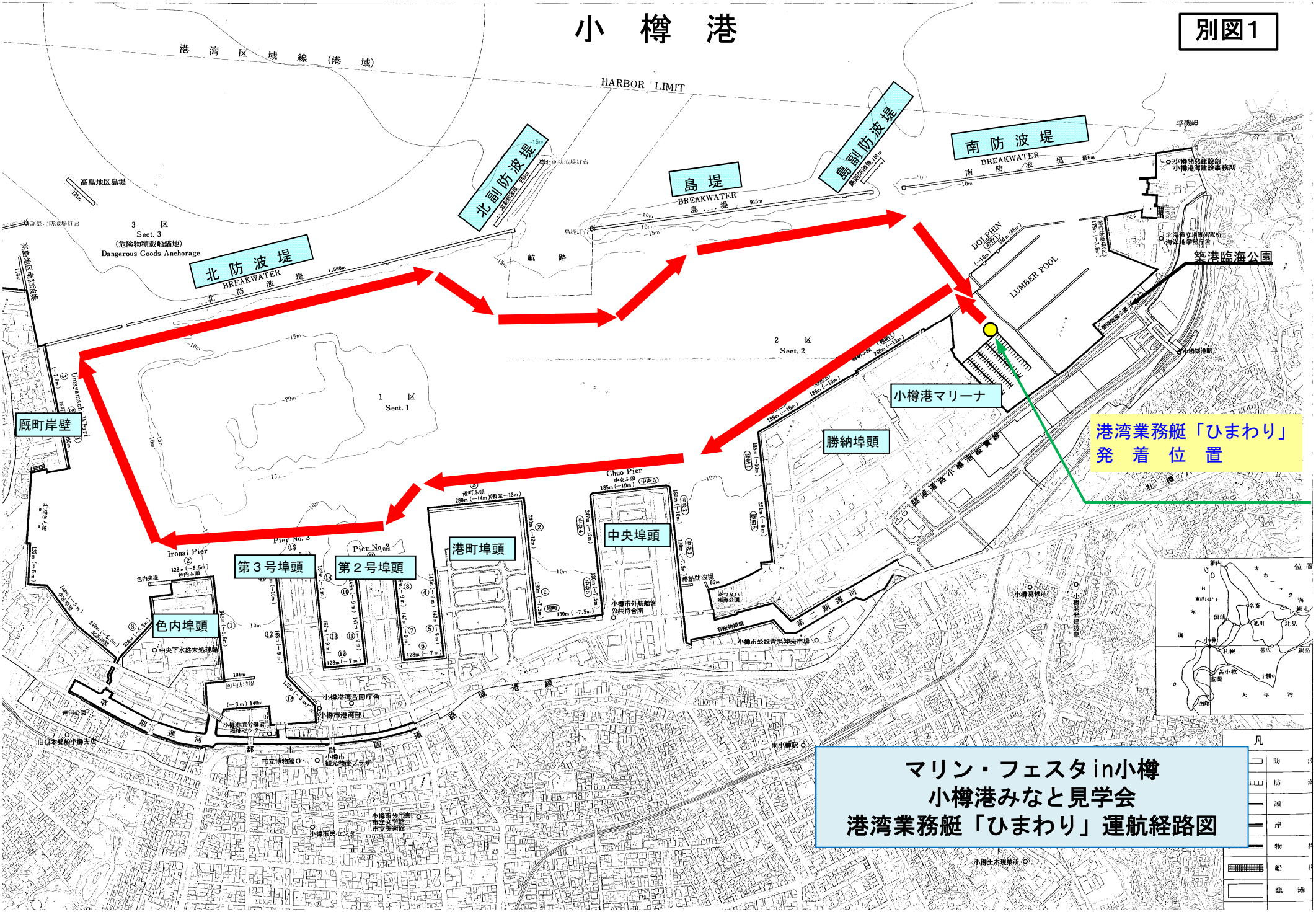
３　内　　容
　港湾業務艇「ひまわり」（小樽開発建設部所有）による海上からの小樽港見学
　小樽港の歴史及び北海道総合開発計画を紹介するパネル展

４　その他
（１）　みなと見学会の乗船には、人数制限があります。
（２）　みなと見学会は海上で行うため、天候により中止や変更する場合があります。
（３）　取材時に乗船を希望される方は、７月１２日（金）１２時までに広報官へお知らせ願います。

【問合せ先】　国土交通省　北海道開発局　小樽開発建設部
広報官　田中　邦彦（0134-23-9910）
小樽港湾事務所保全課長　廣部　俊夫（0134-22-6131）
小樽開発建設部ホームページアドレス　https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/

小　樽　港

別図1



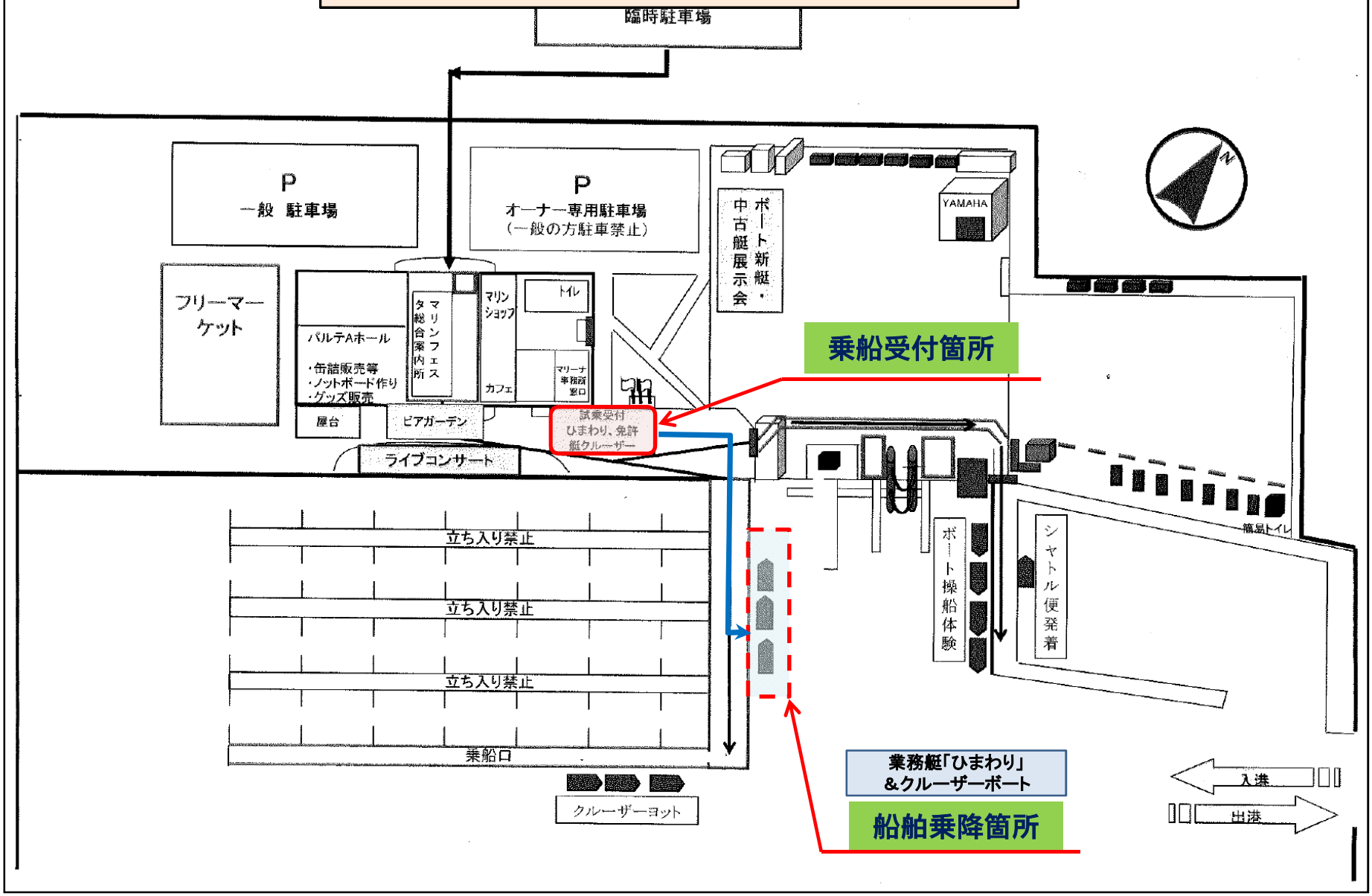
マリン・フェスタin小樽
小樽港みなと見学会
港湾業務艇「ひまわり」運航経路図

別図2

‘19マリンフェスタin小樽
全体会場図

別図3

第2会場小樽港マリーナ（小樽海の駅）配置図



参考

マリンフェスタin小樽でみなと見学会とパネル展を開催

みなと見学会

乗船受付状況

救命胴衣着脱状況

港内航海状況

パネル展

フェリーターミナル2階通路展示

フェリーターミナル2階通路展示

フェリーターミナル2階通路展示